

見附市



令和7年10月30日

見附のイメージキャラクター
ミッケ

【見附中学校】洪水をテーマにした 防災学習プログラムを実施します

見附中学校では、総合的な学習の一環として、新潟大学と新潟地方気象台が全面支援で行う防災教育授業（洪水）を行います。

つきましては、ぜひ取材いただきますようお願いいたします。

- 日時 12月4日（木） 13:40～14:30（講義）
12月18日（木） 13:40～15:30（演習）

●災害から自分と地域を守る力を育む！

当校では、生徒の防災意識を高めるため、最新の教材と実践的な指導法を組み合わせた防災学習を実施します。生徒たちは「自ら考え、行動する防災力」を育むことを目指し、洪水災害をテーマに主体的な学びを展開します。

●文部科学省「実践的な防災教育の手引き」掲載の学習指導案を活用

文部科学省が全国の先進事例として紹介している「実践的な防災教育の手引き」に掲載された学習指導案をもとに授業を展開します。単なる知識の習得にとどまらず、「自分たちの地域で起こりうる災害をどう防ぐか」を自分事として考える探究型の学習を進めます。

●防災科学技術研究所開発のICT教材「YOU@RISK 子ども版」を導入

最先端の防災学習ツール「YOU@RISK 子ども版」を活用します。タブレットで洪水シミュレーションを行い、被害想定や避難行動を自らの判断でシミュレートします。科学的な根拠に基づいた教材を通じて、命を守る行動をリアルに体験できる学びです。

●見附市の地理情報を活用した「地域に根ざす防災学習」

見附市の地理情報をもとに、実際の河川や地形を分析して、自分たちの通学路や自宅周辺の洪水リスクを地図上で確認し、地域とつながる学びを通して、「見附に生きる一人」としての責任と誇りを育てます。

●未来を守る、今ここから。

この実践は、行政・研究機関・学校が連携して進める新しい防災教育の形です。「未来を守るのは、いまを生きる私たち」子どもたちの学びが、地域全体の安全と希望を支える一歩となるよう、支援していきます。

【本件の問合せ先】

見附市立見附中学校 鎌田 ☎ (0258) 62-0319

送信枚数 1 枚（この表紙含む）

発信者：見附市役所 企画調整課 秘書広報室 川上（内線316）

☎ (0258) 62-1700 FAX (0258) 63-1006

